



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成26年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 マルコ株式会社

コード番号 9980 URL <http://www.maruko.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 朝倉 英文

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長代理兼経理部長 (氏名) 巻田 眞一郎 TEL 06-6233-5000

四半期報告書提出予定日 平成26年8月13日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,641	△9.2	△1,329	ー	△1,315	ー	△880	ー
26年3月期第1四半期	2,910	ー	△821	ー	△808	ー	△533	ー

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△28.89	ー
26年3月期第1四半期	△17.51	ー

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	12,104	8,597	71.0	282.06
26年3月期	13,911	9,209	66.2	302.14

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 8,597百万円 26年3月期 9,209百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	ー	4.00	ー	4.00	8.00
27年3月期	ー	ー	ー	ー	ー
27年3月期(予想)	ー	4.00	ー	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,000	1.6	160	△4.3	190	△2.7	50	△7.9	1.64
通期	17,500	2.8	870	29.8	930	26.8	450	54.5	14.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 2「サマリー情報（注記事項）に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	32,047,071株	26年3月期	32,047,071株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	1,567,306株	26年3月期	1,567,276株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	30,479,795株	26年3月期1Q	30,480,085株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
4. 補足情報	7
仕入及び販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、4月からの消費税増税による駆け込み需要の反動が、百貨店売上高などの一部にその影響はあるものの、昨年からのアベノミクス政策等により個人消費は概ね底堅く推移していると思われまます。

当社におきましては、前期末の消費税増税前の駆け込み需要により、4月、5月の売上は大きく影響を受けることとなりました。

商品政策に関しましては、4月にスイムウェア「Making Swimwear Nasual (メイキングスイムウェア ネージュアル)」、5月にレッグ補整用製品「Leg Making SummerTrenka'14 (レッグメイキング サマー Trenka'14)」、6月には「Decorte Lumiès (デコルテ リュミエス)」の追加カラー2色を新たに投入しております。

これらの結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高26億41百万円(前年同期比9.2%減少)、営業損失13億29百万円(前年同期は8億21百万円の営業損失)、経常損失13億15百万円(前年同期は8億8百万円の経常損失)、四半期純損失は8億80百万円(前年同期は5億33百万円の四半期純損失)となりました。

なお、当社は体型補整を目的とした婦人下着及びその関連事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における資産合計は121億4百万円となり、前事業年度末に比べ、18億6百万円の減少となりました。

流動資産合計は38億25百万円となり、前事業年度末に比べ、17億49百万円の減少となりました。これは主に、繰延税金資産の増加、前払費用の増加、現金及び預金の減少及び売掛金の減少の結果によるものであります。

固定資産合計は82億79百万円となり、前事業年度末に比べ、56百万円の減少となりました。これは主に、前払年金費用の増加及び建物等の減価償却による減少の結果によるものであります。

当第1四半期会計期間末における負債合計は35億7百万円となり、前事業年度末に比べ、11億94百万円の減少となりました。

流動負債合計は30億81百万円となり、前事業年度末に比べ、8億20百万円の減少となりました。これは主に、未払金の増加、買掛金の減少、未払法人税等の減少及び前受金の減少の結果によるものであります。

固定負債合計は4億26百万円となり、前事業年度末に比べ、3億73百万円の減少となりました。これは主に、繰延税金負債の増加及び退職給付引当金の減少の結果によるものであります。

当第1四半期会計期間末における純資産合計は85億97百万円となり、前事業年度末に比べ、6億12百万円の減少となりました。これは主に、退職給付に関する会計基準等の適用による利益剰余金の増加、四半期純損失の計上及び剰余金の配当による利益剰余金の減少の結果によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、平成26年5月9日の「平成26年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期会計期間の期首の退職給付引当金が4億35百万円減少し、前払年金費用が1億70百万円増加し、利益剰余金が3億90百万円増加しております。また、当第1四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,463,791	1,730,190
売掛金	889,419	444,524
商品及び製品	634,655	599,500
貯蔵品	98,257	65,059
その他	489,106	985,895
貸倒引当金	△202	△95
流動資産合計	5,575,026	3,825,075
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,799,902	2,775,002
土地	4,297,609	4,297,609
その他(純額)	137,220	131,972
有形固定資産合計	7,234,732	7,204,583
無形固定資産	148,341	151,664
投資その他の資産		
その他	955,997	925,910
貸倒引当金	△2,440	△2,440
投資その他の資産合計	953,557	923,470
固定資産合計	8,336,631	8,279,718
資産合計	13,911,658	12,104,793

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,894,790	1,473,318
未払法人税等	401,333	36,285
賞与引当金	140,000	110,500
返品調整引当金	21,000	10,000
ポイント引当金	463,000	476,000
資産除去債務	16,017	8,910
その他	965,727	966,037
流動負債合計	3,901,868	3,081,052
固定負債		
退職給付引当金	435,734	—
資産除去債務	332,841	335,072
その他	32,021	91,636
固定負債合計	800,597	426,708
負債合計	4,702,465	3,507,761
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,332,729	2,332,729
資本剰余金	2,195,452	2,195,452
利益剰余金	5,173,613	4,561,459
自己株式	△492,602	△492,609
株主資本合計	9,209,192	8,597,031
純資産合計	9,209,192	8,597,031
負債純資産合計	13,911,658	12,104,793

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	2,910,714	2,641,737
売上原価	1,792,261	1,929,015
売上総利益	1,118,452	712,721
返品調整引当金戻入額	20,000	21,000
返品調整引当金繰入額	11,000	10,000
差引売上総利益	1,127,452	723,721
販売費及び一般管理費	1,949,447	2,053,150
営業損失(△)	△821,994	△1,329,428
営業外収益		
受取利息	10	9
受取手数料	7,990	7,374
業務受託料	6,000	6,000
その他	2,735	3,773
営業外収益合計	16,736	17,156
営業外費用		
支払利息	342	—
不動産賃貸費用	1,595	1,120
支払手数料	1,028	1,028
業務受託費用	644	627
その他	80	8
営業外費用合計	3,690	2,784
経常損失(△)	△808,949	△1,315,055
特別損失		
減損損失	170	92
固定資産除却損	437	1,182
その他	302	219
特別損失合計	910	1,493
税引前四半期純損失(△)	△809,859	△1,316,548
法人税、住民税及び事業税	29,602	32,880
法人税等調整額	△305,625	△468,741
法人税等合計	△276,022	△435,860
四半期純損失(△)	△533,837	△880,688

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、取締役会における経営資源の配分の意思決定及び業績を評価するための定期的な検討の対象を体型補整を目的とした婦人下着及びその関連事業とし、これらを単一のセグメントとしております。

これは、当社の主要製品である体型補整を目的とした婦人下着とその関連商品の市場及び販売方法は同一若しくは密接に関連しているためであります。

従って、報告セグメントについても単一のセグメントとしており、記載を省略しております。

4. 補足情報

仕入及び販売の状況

① 仕入実績

区分		当第1四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)		
		金額(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
製品	ファンデーション・ランジェリー (ボディスーツ)	81,558	13.6	59.3
	(ブラジャー・ガードル等)	273,943	45.8	64.7
	その他	120,030	20.0	103.0
	小計	475,531	79.4	70.2
商品	ボディケア化粧品・下着用洗剤	102,062	17.0	121.9
	健康食品	5,101	0.9	44.8
	その他	16,061	2.7	268.4
	小計	123,225	20.6	121.9
合計		598,756	100.0	76.9

(注) 1. 金額は仕入価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。
2. 製品のその他は主に、ストッキングとスイムウェアの金額であります。

② 販売実績

1) 地域別販売実績

区分		当第1四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)		
		金額(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
北海道・東北・信越地区		347,671	13.2	94.2
関東地区		646,667	24.5	89.7
北陸・東海地区		651,555	24.7	87.0
近畿地区		371,097	14.0	85.5
中国・四国地区		48,372	1.8	101.9
九州・沖縄地区		713,170	27.0	96.2
合計		2,778,534	105.2	90.8
その他		△136,796	△5.2	90.6
総合計		2,641,737	100.0	90.8

(注) 1. 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。
2. その他は、ポイント引当金繰入額の金額であります。

2) 品目別販売実績

区分		当第1四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)		
		金額(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
製品	ファンデーション・ランジェリー (ボディースーツ)	435,616	16.5	99.6
	(ブラジャー・ガードル等)	1,650,489	62.5	87.5
	その他	382,896	14.5	92.2
	小計	2,469,002	93.5	90.2
商品	ボディケア化粧品・下着用洗剤	256,909	9.7	93.7
	健康食品	42,863	1.6	87.8
	その他	9,758	0.4	—
	小計	309,531	11.7	95.8
合計		2,778,534	105.2	90.8
その他		△136,796	△5.2	90.6
総合計		2,641,737	100.0	90.8

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。
 2. 製品のその他は主に、ストッキングとスイムウェアの金額であります。
 3. その他は、ポイント引当金繰入額の金額であります。